

Z会賞  
(中学部門)

加古川市立加古川中学校 (兵庫県) 1年

きたお たいじゅ  
北尾 大珠

君とお父さん、お母さん、ここににいる全員で一つのチームだから、一緒に戦おう

主治医の先生

大勢の大人が僕を囲んで真剣な顔をしていた。手術室の中で僕は最悪の結果が脳裏をよぎり、泣きそうだった。「怖い」のたった一言さえ声に出せず震える僕を見て、先生がこの言葉をかけてくれた。

一人で戦うのではないと分かって安心した。ここにいる僕のチームのメンバー全員が僕の顔を見て、大丈夫のジェスチャーをした。僕も同じように力強く返した。そして、目を閉じて、ここにいない大切なメンバーの顔を思い浮かべた。

六時間に及ぶ手術が終わり、僕の頭には十センチの傷痕が残った。この傷は僕が頑張った証。僕のチームのみんなが戦った証である。

一人じゃなかった。僕は、これからもチームの一員だ。いつもメンバーへの敬意と感謝を忘れない。

受賞にあたって

小学4年の夏休みに受けた手術のことを書きました。今後もずっと自分の病気とは向き合うものと思っているけれど、チームであるということがその負担を軽くしてくれています。将来の夢は作詞家。いつか、自分が行っている病院で自分が作った曲を歌い、自分と同じような病気の人たちを元気にしたいと思います。